

2024年 4月 1日

所属長 様

一般財団法人 愛媛陸上競技協会
会長 池本 俊英 公印略

第70回全日本中学校通信陸上競技愛媛県大会の開催について

(第51回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会兼国スポ選考対象大会)

標記競技会を下記の要項により開催いたしますので、貴所属選手の参加につきまして御高配くださいますようお願い申し上げます。

第70回全日本中学校通信陸上競技愛媛県大会 要項

- 主催 公益財団法人 日本陸上競技連盟 日本中学校体育連盟
一般財団法人 愛媛陸上競技協会 愛媛県中学校体育連盟
- 後援 愛媛県教育委員会 NHK
- 期日 2024年 7月 6日(土) 9:30 競技開始
7月 7日(日) 9:30 競技開始
- 場所 愛媛県総合運動公園陸上競技場
- 競技種目
男子 16種目 1年 100m 2年 100m 3年 100m
共通 200m 400m 800m 1500m 3000m
110mH 4×100mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 四種競技
女子 14種目 1年 100m 2年 100m 3年 100m
共通 200m 800m 1500m 100mH 4×100mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 四種競技

<備考>

- ハードル 男子 110mH 高さ 0.914m 10台
インターバル 13.72m-9.14m-14.02m
女子 100mH 高さ 0.762m 10台
インターバル 13.00m-8.00m-15.00m
- 砲丸 男子 5.000kg (四種競技は4.000kg) 女子 2.721kg
- 円盤 男子 1.500kg 女子 1.000kg

6 競技日程

- 1日目 男子 1年 100m 2年 100m 3年 100m
共通 400m 800m(予) 1500m(予) 3000m(予)
4×100mR(予) 走高跳 走幅跳 棒高跳 円盤投
四種競技(110mH、砲丸投)

女子 1年 100m 2年 100m 3年 100m
共通 800m (予) 1500m (予) 4×100mR (予)
砲丸投 円盤投 四種競技 (100mH、走高跳)

2日目 男子 共通 200m 800m (決) 1500m (決) 3000m (決)
110mH 4×100mR (決) 砲丸投
四種競技 (走高跳、400m)

女子 共通 200m 800m (決) 1500m (決) 100mH
4×100mR (決) 走高跳 棒高跳 走幅跳
四種競技 (砲丸投、200m)

- 7 参加資格
- (1) 2024年度愛媛陸上競技協会登録競技者であること。
 - (2) 次の①②③のいずれかを満たしている者。ただし②または③により参加する場合は日本中学校体育連盟が定める「全国中学校体育大会に参加を認める『参加資格の特例』」にも準拠していること (別項参照)。
 - ①愛媛県中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で、校長が参加を認めた者。
 - ②学校教育法第134条の各種学校 (1条校以外) に在籍する生徒で、校長が参加を認め、愛媛県中学校体育連盟に参加を認められた者。
 - ③地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動) を通じて愛媛陸上競技協会と日本陸上競技連盟に団体登録、または愛媛陸上競技協会に個人登録して活動する中学生で、その団体の所属長が参加を認め、愛媛県中学校体育連盟に参加を認められた者。
 - (3) 前項の①または②により参加する場合は、日本陸連に中学校登録をしている加入団体 (学校) の所属により参加する。また、前項の③による参加は、愛媛県中学校体育連盟が定める参加資格に該当する場合に参加できる。所属は、日本陸連に団体登録をしている加入団体 (地域活動クラブ等)、または個人登録をしている愛媛陸上競技協会とする。*前項の③による参加資格は都道府県によって異なるので、各都道府県中学校体育連盟に確認すること。また、全日本中学校陸上競技選手権大会の参加に際しては、日本中学校体育連盟陸上競技部が定める「全日本中学校陸上競技選手権大会参加の特例細則」 (別項参照) もあわせて満たす必要があるため、都道府県大会の時点から所属の選択に注意すること。
 - (4) 複数の種目 (リレーを含む) に参加する競技者は、すべての種目に同じ所属で参加すること。種目によって異なる所属で参加することは認めない。
 - (5) 2023年4月1日～2024年6月15日までに別記標準記録に到達した者。ただし、1年生については、別記標準記録に到達していなくても、各所属で1名まで1年100m、共通1500mへの出場を認める。

8 競技規則 2024年度日本陸上競技連盟競技規則による。

- 9 参加制限
- (1) 1人2種目以内 (ただし、リレーは除く)
 - (2) リレーは各所属につき男女各1チーム
 - (3) 100mの出場については該当学年の生徒に限る。

10 表彰 各種目8位まで (リレーも含む) に賞状を授与する。

- 11 参加料
- (1) 1種目800円 四種競技1,000円
 - (2) リレー1チーム2,000円

- (3) プログラム1部1, 000円
※プログラムは1所属につき1部必ず購入すること
複数必要な場合は、申込一覧表に必要な部数を入力すること
(4) 当日大会受付(南エントランス)にて納入すること。※郵便振替不可

12 申込方法 (1) 日本陸連登録システム(JAAF-Star)の会員登録データを活用し、大会エントリーシステムを使用しての申込とする。

- (2) 入力開始日 2024年 5月27日(月) 10時00分 入力開始
入力締切日 2024年 6月19日(水) 23時50分 入力締切
※1: 申込時に愛媛陸協登録が完了(登録料支払い済)していない場合は、申込できません。
※2: 期限を過ぎると申込できません。
※3: 各校1名の出場枠(1年生)の選手については、記録は空欄にし、備考欄に①種目、②アスリートビブスナンバー、③氏名を入力すること。※例) 共通1500m 9999 愛媛 太郎

- (3) 問い合わせ 〒792-0045 新居浜市中萩町13-31
新居浜市立中萩中学校 中本 尚貴 宛
TEL 0897-43-5131
メール送信先 n.nakamoto3801@gmail.com

(4) 申込書類 申込書類の提出は必要ありません。

13 その他

- (1) 日本中体連の「全国中学校体育大会に参加を認める『参加資格の特例』」および日本中体連陸上競技部が定める「全日本中学校陸上競技選手権大会参加の特例細則」に則り、全日本中学校陸上競技選手権大会およびその標準記録突破指定大会となる本大会と各都道府県総合体育大会、四種競技の指定大会は、すべて同じ所属から参加しなければならない。
- (2) 規格外シューズを着用して競技会に参加することはできない。
※詳しくは、愛媛陸協ホームページ「長期掲載資料(重要資料)レースで使用するシューズのルール改定について」を確認すること。
- (3) アスリートビブスは、協会に登録したその番号を使うこと。
- (4) フィールド競技において、参加者多数の場合は予選を実施する場合がある。
- (5) 本大会で標準記録を突破すると第51回全日本中学校陸上競技選手権大会の出場権が与えられる。
※標準記録については第51回全日本中学校陸上競技選手権大会要項を参照。
- (6) 本大会は青少年運動競技愛媛県連絡協議会承認行事である。
- (7) 競技中に発生した傷害疾病に際しては、救急処置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。
- (8) 競技時間は、競技会3日前をめぐりに下記ホームページで確認できる。

<http://ehime-rikujyo.jp>

個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱います。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。

【参考1】

日本中学校体育連盟全国中学校体育大会「参加資格の特例」（2023年4月1日）

1 学校教育法134条の各種学校在籍生徒

(1) 学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

(2) 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

① 全国中学校体育大会の参加を認める条件

ア (公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

ウ 参加を希望する学校にあつては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

② 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

2 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属する中学生

(1) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

(2) 全国中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は以下の条件を具備すること。

① 全国中学校体育大会の参加を認める条件

ア (公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。

ウ 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。

エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること(登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による)。

カ 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

② 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 全国中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 全国中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 全国中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域スポーツ団体名(地域クラブ活動)名での出場は1チームのみとすること。

③ 参加を認めない場合

- ア 全国中学校体育大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

【参考 2】

日本中学校体育連盟陸上競技部「全日本中学校陸上競技選手権大会参加の特例細則」（2023年 11月 20日）

- (3) 在籍している学校の所属、または日本陸上競技連盟に登録をしている地域クラブ活動の所属のいずれかで参加できる。いずれの場合も、在籍している学校が所在する都道府県より、標準記録突破指定大会、全日本中学校陸上競技選手権大会に、参加する（標準記録突破指定大会の参加資格は各都道府県中学校体育連盟が定める）。

リレーは、「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」、「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」又は登録メンバー全員が同一学校に在籍している場合に限り、地域クラブ活動の所属で参加することができる。複数の種目（リレーを含む）に出場する場合、種目によって異なる所属から出場することはできない。

2024年度 第51回全日本中学校陸上競技選手権大会参加標準記録

男 子 (13種目)		女 子 (10種目)	
種 目	標 準 記 録	種 目	標 準 記 録
100m	11秒20	100m	12秒53
200m	22秒75	200m	25秒80
400m	51秒60		
800m	2分00秒50	800m	2分16秒50
1500m	4分08秒50	1500m	4分38秒00
3000m	8分57秒00		
110mH	15秒00	100mH	14秒80
走 高 跳	1m85	走 高 跳	1m60
棒 高 跳	4m00		
走 幅 跳	6m55	走 幅 跳	5m45
砲 丸 投	13m00	砲 丸 投	12m50
四種競技	2500点	四種競技	2630点
4×100mR	各都道府県1チーム (同一校チーム)	4×100mR	各都道府県1チーム (同一校チーム)

【男女リレー種目の全日中愛媛県代表チームの選考について】

- 1 全日本中学校通信陸上愛媛県大会（以下通信陸上）と愛媛県中学校総合体育大会（以下県総体）との2大会とも優勝したチームを県代表とする。
- 2 通信陸上と県総体の2大会で優勝チームが分かれた場合は、それぞれの大会での決勝レースの記録の良いチームを県代表とする。
- 3 2のケースでも同タイムの場合は、予選レースでの記録を比較し記録の良いチームを県代表とする。
- 4 3のケースでも同タイムの場合は、県総体閉会式終了後、代表決定レースを行いこのレースに勝ったチームを県代表とする。

第70回全日本中学校通信陸上競技愛媛県大会参加標準記録

男 子		女 子	
種 目	標 準 記 録	種 目	標 準 記 録
1年 100m	13"90	1年 100m	14"80
2年 100m	12"80	2年 100m	14"20
3年 100m	12"50	3年 100m	14"00
200m	26"00	200m	30"00
400m	1'02"00	/	
800m	2'20"00	800m	2'40"00
共通 1500m	4'45"00	共通 1500m	5'20"00
3000m	10'35"00	/	
110mH	21"00	100mH	19"00
走高跳	1m45	走高跳	1m30
棒高跳	基準を設けない	棒高跳	基準を設けない
走幅跳	5m00	走幅跳	4m20
砲丸投	7m00	砲丸投	8m00
円盤投	基準を設けない	円盤投	基準を設けない
四種競技	基準を設けない	四種競技	基準を設けない
4×100mR	1所属1チーム	4×100mR	1所属1チーム

- 1 男子400mについては、上記の参加標準記録を突破していなくても100mもしくは200mの参加標準記録を突破している者のエントリーを認める。
- 2 四種競技については参加標準記録を設けないが、走高跳の最初の高さを下記の通りとする。
男子・・・1m40（練習1m35） 女子・・・1m20（練習1m15）